



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月26日

上場会社名 昭和飛行機工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7404 URL <http://www.showa-aircraft.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田沼 千明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理・財務部長 (氏名) 木下 尚久 (TEL) 042-541-2111  
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 平成30年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	11,474	0.5	940	△3.2	942	12.3	561	△2.0
30年3月期第2四半期	11,418	6.9	971	61.2	839	47.4	573	60.9

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 1,444百万円(67.9%) 30年3月期第2四半期 860百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	17.23	—
30年3月期第2四半期	17.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	65,027	35,293	54.3
30年3月期	63,463	34,043	53.6

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 35,293百万円 30年3月期 34,043百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
31年3月期	—	5.00			
31年3月期(予想)			—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	3.0	2,200	1.5	1,900	3.5	1,000	△6.3	30.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期2Q	33,606,132株	30年3月期	33,606,132株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	991,378株	30年3月期	991,378株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期2Q	32,614,754株	30年3月期2Q	32,614,911株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は114億74百万円（前年同期比56百万円、0.5%増）、営業利益は9億40百万円（前年同期比30百万円、3.2%減）、経常利益は9億42百万円（前年同期比1億3百万円、12.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億61百万円（前年同期比11百万円、2.0%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### [輸送用機器関連事業]

タンクローリーや航空機用途の複合材部品の販売が順調に推移したこと等により、売上高は42億92百万円と前年同期比1億75百万円、4.3%の増収となりましたが、原材料価格上昇の影響等により、セグメント利益は9百万円と前年同期比89百万円、90.6%の減益となりました。

#### [不動産賃貸事業]

新規賃貸施設の稼働により、売上高は35億5百万円と前年同期比47百万円、1.4%の増収となりました。セグメント利益は電力契約の見直しによる経費削減効果等により、12億42百万円と前年同期比1億33百万円、12.1%の増益となりました。

#### [ホテル・スポーツ・レジャー事業]

猛暑や台風等の天候不順がゴルフ事業及びスポーツ事業に影響して、売上高は21億96百万円と前年同期比3百万円、0.2%の減収、セグメント損益は2億9百万円の損失（前年同期1億51百万円の損失）となりました。

#### [物販事業]

介護入浴装置の売上が減少したこと等により、売上高は12億34百万円と前年同期比1億88百万円、13.2%の減収、セグメント損益は65百万円の損失（前年同期34百万円の損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

流動資産は、受増に伴う仕掛品などの棚卸資産の増加があった一方、賃貸用土地の取得による現金及び預金の減少や売上債権回収に伴う受取手形及び売掛金の減少により、前連結会計年度末に比べて30億41百万円、16.4%減少し、155億57百万円となりました。

固定資産は、賃貸用土地の取得による土地の増加や保有する株式の時価上昇による投資有価証券の増加により前連結会計年度末に比べて46億4百万円、10.3%増加し、494億69百万円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて15億63百万円、2.5%増加し、650億27百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、その他流動資産に含まれる未払金の増加等により、前連結会計年度末に比べて3億53百万円、5.2%増加し、72億9百万円となりました。

固定負債は、新規賃貸施設の契約に伴う受入敷金保証金の増加があったものの、長期借入金の返済による減少があったため、前連結会計年度末に比べて38百万円、0.2%減少し、225億23百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3億14百万円、1.1%増加し、297億33百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や保有株式の時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加等から、前連結会計年度末に比べて12億49百万円、3.7%増加し、352億93百万円となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ31億98百万円減少の67億62百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金収支は、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上等により、前年同期と比べ3億34百万円増加の15億85百万円の資金収入となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、有形固定資産の取得による支出があったことにより、37億74百万円の資金支出（前年同期は13億11百万円の資金収入）となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、長期借入金の返済や配当金の支払により、前年同期と比べ5億55百万円減少の9億98百万円の資金支出となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループ全体の業績は計画の範囲内で推移しており、現段階では平成30年4月26日発表時の通期の業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,243	5,143
関係会社預け金	2,084	2,085
受取手形及び売掛金	5,097	4,587
商品及び製品	568	713
仕掛品	970	1,439
原材料及び貯蔵品	795	883
その他	853	721
貸倒引当金	△14	△16
流動資産合計	18,598	15,557
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,018	23,551
機械装置及び運搬具（純額）	1,588	1,640
工具、器具及び備品（純額）	464	446
土地	10,030	13,333
その他（純額）	948	397
有形固定資産合計	36,052	39,369
無形固定資産		
その他	106	101
無形固定資産合計	106	101
投資その他の資産		
投資有価証券	7,994	9,343
繰延税金資産	181	184
その他	717	654
貸倒引当金	△186	△184
投資その他の資産合計	8,705	9,998
固定資産合計	44,864	49,469
資産合計	63,463	65,027

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,421	1,419
1年内返済予定の長期借入金	1,540	1,540
未払法人税等	287	348
未払消費税等	193	37
賞与引当金	379	356
工事損失引当金	13	19
その他の引当金	4	3
その他	3,017	3,484
流動負債合計	6,856	7,209
固定負債		
長期借入金	10,360	9,590
受入敷金保証金	4,480	4,761
繰延税金負債	1,543	1,923
退職給付に係る負債	5,505	5,576
役員退職慰労引当金	388	409
その他	285	262
固定負債合計	22,562	22,523
負債合計	29,419	29,733
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,949	4,949
資本剰余金	8,977	8,977
利益剰余金	16,313	16,680
自己株式	△378	△378
株主資本合計	29,863	30,229
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,912	4,849
為替換算調整勘定	57	15
退職給付に係る調整累計額	210	198
その他の包括利益累計額合計	4,180	5,063
純資産合計	34,043	35,293
負債純資産合計	63,463	65,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	11,418	11,474
売上原価	8,357	8,344
売上総利益	3,060	3,130
販売費及び一般管理費	2,089	2,189
営業利益	971	940
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	52	79
為替差益	5	48
その他	8	18
営業外収益合計	68	147
営業外費用		
支払利息	64	54
遊休施設管理費	39	22
地域再開発費用	52	43
その他	44	24
営業外費用合計	201	145
経常利益	839	942
特別利益		
固定資産売却益	8	—
特別利益合計	8	—
特別損失		
固定資産除売却損	3	76
特別損失合計	3	76
税金等調整前四半期純利益	844	866
法人税、住民税及び事業税	406	334
法人税等調整額	△135	△30
法人税等合計	271	304
四半期純利益	573	561
親会社株主に帰属する四半期純利益	573	561



四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	573	561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82	936
為替換算調整勘定	△17	△42
退職給付に係る調整額	222	△11
その他の包括利益合計	287	882
四半期包括利益	860	1,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	860	1,444
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	844	866
減価償却費	1,068	1,077
その他の償却額	50	36
固定資産除売却損益(△は益)	△5	76
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	△0
受取利息及び受取配当金	△54	△80
支払利息	64	54
売上債権の増減額(△は増加)	591	509
たな卸資産の増減額(△は増加)	△356	△701
仕入債務の増減額(△は減少)	△177	△1
未払消費税等の増減額(△は減少)	18	△156
その他	△344	152
小計	1,694	1,833
利息及び配当金の受取額	54	80
利息の支払額	△64	△54
法人税等の支払額	△432	△273
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,251	1,585
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,091	△3,677
有形固定資産の売却による収入	2,595	—
定期預金の預入による支出	△326	△426
定期預金の払戻による収入	176	326
その他	△42	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,311	△3,774
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,270	△770
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△130	△195
その他	△42	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△442	△998
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,110	△3,198
現金及び現金同等物の期首残高	8,431	9,961
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,542	6,762

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機 器関連事 業	不動産貸 貸事業	ホテル・ スポー ツ・レジ ャー事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	4,116	3,457	2,200	1,422	11,197	220	11,418	—	11,418
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	153	74	5	0	233	101	334	△334	—
計	4,270	3,532	2,205	1,423	11,431	321	11,753	△334	11,418
セグメント利益 又は損失 (△)	99	1,109	△151	△34	1,022	△50	971	—	971

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉介護事業及び野菜事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機 器関連事 業	不動産貸 貸事業	ホテル・ スポー ツ・レジ ャー事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	4,292	3,505	2,196	1,234	11,229	244	11,474	—	11,474
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	88	86	3	0	179	108	288	△288	—
計	4,381	3,592	2,200	1,234	11,409	353	11,762	△288	11,474
セグメント利益 又は損失 (△)	9	1,242	△209	△65	977	△36	940	—	940

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉介護事業及び野菜事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。